

循環型社会ってどんなしゃかい？

循環型社会創成学分野(国立環境研究所との連携講座)

こんな問題に取り組んでいます

私たちは、日ごろ多くの物質を使い、捨てています。捨てているのは固形のごみだけではありません。排ガス(CO₂など)や廃液もあり、これらが様々な環境問題を引き起こしています。本研究室では、適切な物質循環の評価方法やそれを促進するための方策、問題解決のための合意形成についての研究を行っています。

こんなことがわかってきました

これまでの研究の結果、容器包装の分別収集に関わる社会的なコストやリサイクルに関わる環境負荷、貴重な資源を含む小型家電の回収促進のための方策、地球温暖化対策に関わって必要となる資源の需要、地域性を考慮した再生可能エネルギーの導入方法、製品に関わる複数の環境指標の相互関係などを明らかにしてきました。

研究の成果はこんな分野に活かされます

このような研究成果は、経済社会・自然環境の両方で、適切な物質循環を確保するための政策を立案、実施する際に役立ちます。また、国際的にも、とりわけ今後の経済発展が期待されている途上国にて、適切な発展のあり方を示すこととなります。

連絡先: 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻
独立行政法人国立環境研究所
亀山康子 <ykame@nies.go.jp> 社会環境システム研究センター
田崎智宏 <tasaki.tomohiro@nies.go.jp> 資源循環・廃棄物研究センター
松橋啓介 <matuhasi@nies.go.jp> 社会環境システム研究センター

